

職業奉仕を始めた人

初代会長 シルベスタ・シール 石炭商

1905年2月23日夜、寒いシカゴのユニティービル711号室  
4人が集まり始められたロータリー その中から初代会長に選  
ばれたのがシルベスター・シールでした。 どうして？

ポール・ハリス著 THIS ROTARIAN AGE(ロータリーの理想と友愛) から

シルベスターが残した道義人として隣人としてまた友人としての、社会上並びに  
職業上の功績は朽ちることのないものであろう。言い換えればそれはロータリーの  
主義を実践上を示した輝ける通例である。

ロータリー創立の頃彼は会員の職業研究とその検索方を提案した。これはロ  
ータリーに現存する「職業奉仕」・VOCATIONAL SERVICE ACTIVITY の始まりで  
あろう。もしこのように断定できないまでも、少なくとも後年発達した同委員会のそ  
の方向を一つにしたものであった事は确实である。

かくしてロータリーの精神は他のサービスクラブとの異いだけで  
はなく世紀を超えてなお継続できる普遍性の追求を持した